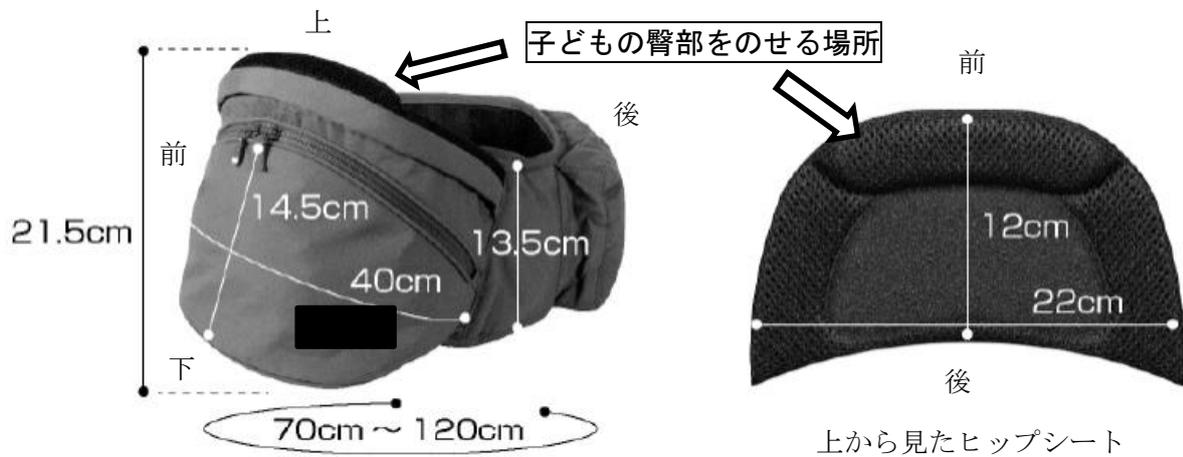


## Injury Alert (傷害速報)類似事例

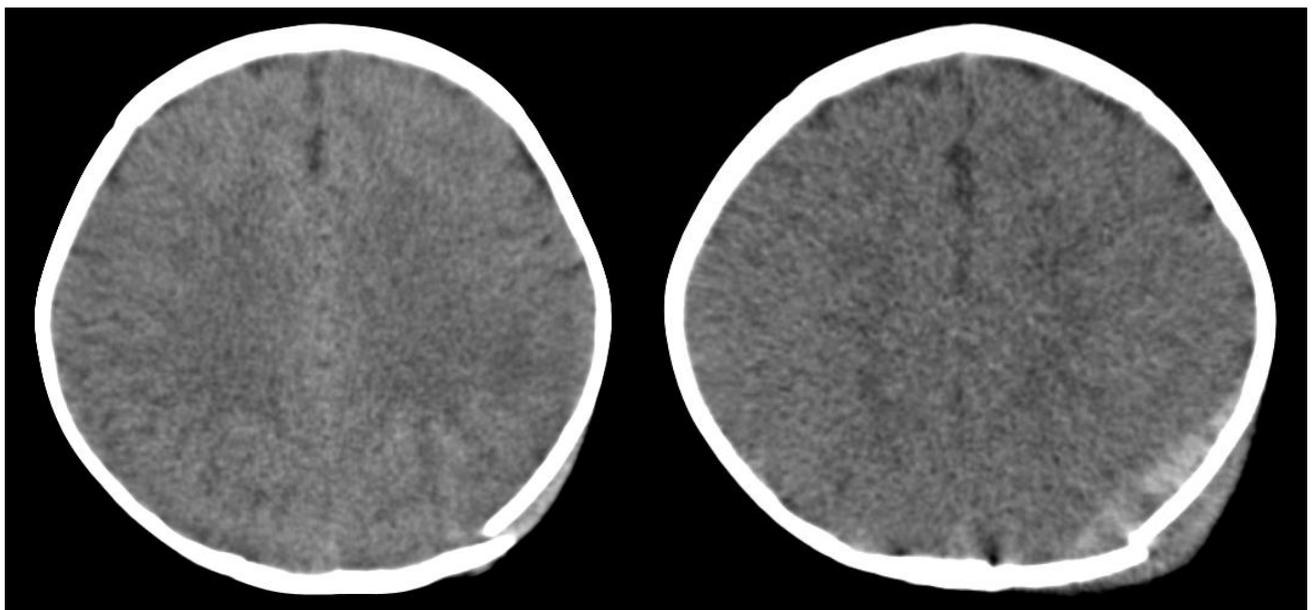
ヒップシートからの転落による頭蓋骨骨折(No.41 抱っこ紐からの転落による頭部外傷の類似事例 7)

事例	基本情報	年齢：0歳 10か月 性別：女児 体重：7.6kg 身長：78.3cm
	家族構成	両親、児の3人暮らし
	発達・既往歴	特記事項なし（独座可能）
臨床診断名		頭蓋骨骨折、急性硬膜外血腫
医療費		入院 299,520円 外来 20,770円
原因対象	対象名称	ヒップシート【図1】、製造年：不明(2020年7月に新品で購入) ヒップシート：ウエストポーチに付いた台座に児を乗せて抱っこができるもの。ウエストポーチ型の「腰巻タイプ」、ショルダーバッグ型の「肩掛けタイプ」、抱っこ紐のような「抱っこ紐タイプ」の3種類がある。 本事例はウエストポーチ型で、浴衣の帯のように腰ベルトを締めるようにして装着する。抱っこされる児は台座に座った際、抱っこする人とは固定されていない。
	入手経路 使用状況	2020年7月 新品で購入し、事故までのあいだに2~3回しか使用しておらず、慣れてはいなかった。装着は説明書通りにしていた。製品の不具合はなかった。
発生状況	発生場所	友人宅の庭でバーベキュー中
	周囲の人 周囲の環境	児の両親と友人夫婦1組、地面は敷石がしかれた状態であった
	発生年月日	2020年8月X日(土) 午後12時30分
	発生時の 詳しい様子 受診までの経緯	父が上記ヒップシートを装着し、腹合わせに抱っこしていた。父は片手で児の腰を押さえて、もう一方の手でおもちゃを持っていた。おもちゃを落としたため、父が拾おうとして膝を伸ばしたまま前かがみになったところで、児への支えが緩くなり児が地面に後頭部から転落し受傷した。高さはおおよそ1~1.2mほどだったと思われる。はじめは大泣きしていたが、10分ほどで泣き止み、明らかな意識障害はなかった。自家用車で15分ほど離れた医療機関Aを受診した。

<p>医療機関受診時以降の治療経過 転帰</p>	<p>医療機関 A で頭部 CT【図 2(a)】を施行し左頭頂骨骨折、急性硬膜外血腫の診断となった。手術等の対応ができないため、対応可能な医療機関 B に救急車で搬送された。医療機関 B に到着時、活気は保たれ、明らかな神経学的異常所見はなかった。受傷後 3 時間の頭部 CT【図 2 (b)】で血腫の軽度増大をみとめたが、外科介入の適応なしと判断され経過観察入院となった。その後の頭部 CT(受傷 5 時間後、翌日)では血腫の増大がみられず、経過良好のため 4 日後に退院した。退院後外来でも明らかな後遺症なく経過している。</p>
------------------------------	---



【図 1】 ヒップシート



(a) 受傷後約 1 時間

(b) 受傷後約 3 時間

【図 2 (a) (b)】 頭部 CT